



開会あいさつで現行の健康保険証を残す請願署名を訴える吉岡厳先生



トレーニング法を交え認知症についてわかりやすく解説する戸田和夫先生

明石支部 第41回総会記念市民公開企画

ドキュメンタリー映画

「ぼけますから、よろしく願います。～おかえりお母さん～」
上映&講演「知ってほしい認知症のこと」に223人

明石支部は11月2日、第41回支部総会を開催した。総会議事では、会務報告と新年度方針を確認した。総会記念市民公開企画は、11月9日子午線ホールでドキュメンタリー映画「ぼけますから、よろしく願います。～おかえりお母さん～」を無料上映し市民ら223人が参加した。

支部長の吉岡厳先生が開会挨拶を行い、「現行の健康保険証を残してください」請願署名への協力を訴え80筆寄せられた。映画上映の前に「知ってほしい認知症のこと」をテーマに戸田内科・脳神経内科院長の戸田和夫先生が講演した。参加者アンケートから感想を紹介する。

「知ってほしい認知症のこと」講演感想

◆認知症は、予防や治療で改善がみられることがあることを学べた。(10代)
◆認知症予防10カ条や、物忘れとの違いもお聞きできた(60代) ◆認知症が進み手袋をはめられなかったり時計の文字盤を書けなかった方が治療で改善した事例を見て少し安心した。(70代) ◆特に初期症状、兆候に気がついた。大いに参考になった。

(70代) ◆団塊の世代が後期高齢者になる昨今、年別集計の数を聞いて驚くばかりだった。認知症予防のためにも明石市のオレンジチェックシートを定期的に使用したいと思う。(70代)

映画感想

◆ドキュメンタリーなので感動が大きかった。お父さんのお母さんへの愛情と生き方に強い感銘を受け人生のあり方を教えられた。(70代) ◆面白い所も泣きそうになった所もたくさんあった。もし自分だったらと想像した母に先立たれ残された父さんはどんな気持ちだっただろうと考えた。母さんは認知症、脳梗塞で倒れ入院の後に発語が難しくなる中でも、父娘の励ましや楽しい昔話の声掛けもあり亡くなるまで幸せな人生だったのではと思った。(13歳) ◆娘で映画監督の信友直子さんの優しい語り口に癒され最後まで泣きながら感動して見入ってしまった。お母さんの頑張り、お父さんの明るさにこちらが元気をいただいた。(50代) ◆認知症の母に家族が普通に接しており、ありのままを受け止めておられ

参考↓ 明石市
オレンジチェックシート
(65歳以上の市民対象)



る様子で、言葉かけひとつにも優しさユーモアがあり、楽しく切なく悲しく、家族それぞれの愛情を感じ、こちらが倅せを感、こちらが倅せをいただいた。参加して良かった(50代) ◆認知症になっても家族の支えがあると最後まで幸せに生きることができると心に残った。(70代) ◆自分の両親と重ね合わせて、私も優しく接したいなと思った。やっぱり住み慣れた我が家でご両親にとって一番幸せな場所なんだと感じた。(40代) ◆良い映画だった。僕も嫁に感謝しつつも、いつもケンカばかりで、ああいう生き方ができればと思った。どんな状態になっても最期まで一生懸命生きることが目標になります。ありがとう。(60代) ◆子どもが両親の老々介護の実態を記録に残したことに非常に感動した。同居している娘夫婦に、鑑賞後帰宅して「ぼけますからよろしく願います」と言っていて笑いました。いまに感謝感謝です。(80代)

兵庫県
保険医協会

明石支部 ニュース

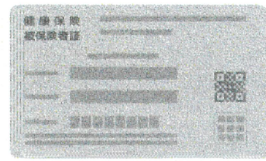


No. 338
2024・11・25

発行 兵庫県保険医協会 明石支部
支部長 吉岡 巖

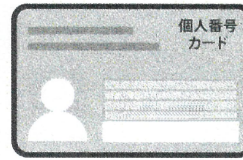
神戸市中央区海岸通一―二―三―
神戸フコク生命海岸ビル五階
電話 〇七八(三九三)一―八〇一

12月2日からの 健康保険の 資格確認方法



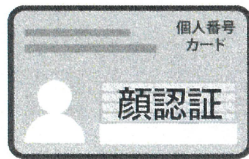
①

現行の健康保険証
(有効期限まで)



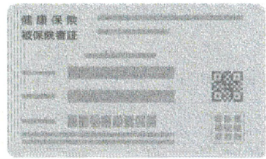
②

マイナ保険証



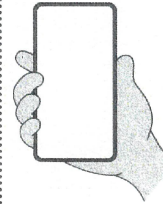
③

顔認証マイナカード
(暗証番号不要)



④

資格確認書
(マイナ保険証
使わない人)

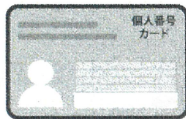


⑧

スマホ搭載
のマイナ
保険証

(2025年春から実証)

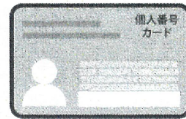
マイナ保険証が使えないとき



マイナ
保険証



マイナ
保険証



マイナ
保険証

+

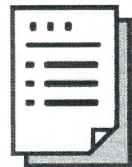
⑤



資格情報
のお知らせ

+

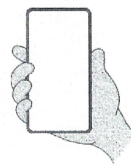
⑥



被保険者
資格申立書

+

⑦



マイナ
ポータル
の画面

❖ 12月2日から健康保険証の新規発行がされず(経過措置1年)現在8通りの資格確認があります。

「現行の健康保険証を残してください」
請願署名、「クイズで考える日本の医療」
に寄せられた市民からの声

マイナンバーカードを作ることが不安で持っていません。体調が悪い時の対応はいままで通りの保険証にしてほしい。どんなにコマースで説明されても不安感はなりません。

更新手続きなどややこしいことがいらぬようにしてほしい。いまの保険証で良い。

保険証が使えなくなったらよく似たカードが送られてくるそうだが税金の無駄遣いではないか。

勤務先のグループホームでは入居者さんの保険証の対応が不安です。現行の保険証を残して下さい。

多くの国民が不安を抱えている制度について、政府は強行しないで見直す姿勢を望みます。



ラジオ関西の番組に出演しませんか?

○収録日：木曜午後6～8時

パーソナリティ：寺谷一紀氏

放送は毎週土曜日朝6時30分 今回期間は3月29日迄

FM 91.1MHz AM 558KHz